B6FH-D593-01 Z0-01

Fujitsu Notebook LIFEBOOK

LIFEBOOK U5313X/R

BIOS セットアップメニュー一覧

BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
情報 (→P.3)	BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。
システム (→P.3)	日時や言語、ドライブの機能などを設定します。
詳細 (→P.4)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.7)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
起動 (→P.8)	本パソコンの起動時の動作について設定します。
終了 (→P.8)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

重要

- BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

POINT

- ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。
  ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目は次のとおりです。

メニュー	設定項目
システム	
	システム時刻
	システム日付
	言語（Language）
	ポインティングデバイスサポート

メニュー	設定項目	
詳細		
	CPU設定	Intel(R) DTT Energy Performance Optimizer
	各種設定	LANによるウェイクアップ
		音量設定
		ハードウェア省電力機能
		ハードウェア省電力機能： アイドル状態におけるCPU省電力（AC）
		ハードウェア省電力機能： アイドル状態におけるCPU省電力（バッテリ）
		USB充電設定： パソコン電源オフ時の動作
		USB充電設定： パソコン起動中の動作
		USB Type-C充電設定： パソコン電源オフ時の動作
		USB Type-CポートリプリケーターのLANによるウェイクアップ
	Intel(R) Management Engine設定	Intel(R) AMT Fast Call for Help 注1
		SOLコンソールタイプ 注1
	イベントログ設定	イベントログの表示
セキュリティ		
	ユーザー用パスワード設定	
	ハードディスクセキュリティ	ドライブn：ユーザーパスワード設定
	TLS証明書の管理	証明書の取り込み
		証明書の削除
終了		
	変更を保存して終了する	
	変更を保存せずに終了する	
	変更を保存する	
	変更を保存して電源を切る	

注1：「Intel(R) AMT」が「使用する」設定時

情報メニュー

BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。設定を変更することはできません。

設定項目	備考
型名	
カスタムメイド番号	
製造番号	
BIOS版数	
UEFI仕様版数	
EC版数	
MCU版数	・USB Type-Cポートリプリケータ接続時表示 ・非接続時は「接続情報がありません」と表示
USB PD版数	
CPUタイプ	
全メモリ容量	
標準メモリ	
MACアドレス	
パススルー MACアドレス	
UUID	
資産番号	
パネルID	
認証表示 ＞Enter	本パソコン固有の認定および準拠マークに関する詳細（認証・認定番号を含む）を表示

システムメニュー

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
システム時刻 00：00：00～23：59：59	【Tab】キー／【Enter】キー ……右の項目に移動 【Shift】＋【Tab】キー ……左の項目に移動
システム日付 01/01/2000～12/31/2099	【Tab】キー／【Enter】キー ……右の項目に移動 【Shift】＋【Tab】キー ……左の項目に移動
言語（Language） □English（US）　■日本語（JP）	
ポインティングデバイスサポート □使用しない　■使用する	

詳細メニュー

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
起動設定	
高速起動 □使用しない　■使用する	
ネットワーク起動 □使用しない　■使用する	
HTTP起動 ■使用しない　□使用する	
強制ネットワーク起動 ■使用しない　□使用する	
ネットワーク起動プロトコル □IPv4　□IPv6 ■IPv4 then IPv6 □IPv6 then IPv4	
UEFI起動時のスクリーン キーボード ■使用しない　□使用する	
ドライブ構成	
ドライブ0 □使用しない　■使用する	
キーボード設定	
起動時のNumlock設定 □オン　■オフ □オン（Fnキー）	
その他の内蔵デバイス設定	
Audioコントローラー □使用しない　■使用する	
スピーカー □使用しない　■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに表示 ◆「Audioコントローラー」が「使用する」
マイク □使用しない　■使用する	
内蔵LANデバイス □使用しない　■使用する	
無線LAN／Bluetooth(R) □使用しない　■使用する □無線LANのみ	

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
指紋センサー □使用しない　■使用する	搭載機種のみ表示
WWANデバイス □使用しない　■使用する	搭載機種のみ表示
内蔵カメラ □使用しない　■使用する	フロントカメラ選択時に表示
内蔵カメラ（前） □使用しない　■使用する	フロントカメラおよびリアカメラ選択時に表示
内蔵カメラ（後） □使用しない　■使用する	フロントカメラおよびリアカメラ選択時に表示
SDスロット □使用しない　■使用する	
センサーハブ □使用しない　■使用する	
CPU設定	
HTテクノロジー □使用しない　■使用する	
Virtualization Technology □使用しない　■使用する	
Intel(R) VT-d □使用しない　■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「Virtualization Technology」が「使用する」
Intel(R) TXT ■使用しない　□使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「Virtualization Technology」が「使用する」 ◆「Intel(R) VT-d」が「使用する」 ◆「セキュリティチップ」が「使用する」
CPU CrashLog □使用しない　■使用する	
Total Memory Encryption ■使用しない　□使用する	本項目は、次の場合に表示 ・インテル® vPro® Enterprise対応CPU搭載で、無線LAN、TPM（セキュリティチップ）、Thunderbolt™ 4デバイスを搭載
Intel(R) DTT Energy Performance Optimizer ■使用しない　□使用する	

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
USB設定	
レガシー USBサポート □使用しない　■使用する	
SCSIサブクラスサポート □使用しない　■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「レガシー USBサポート」が「使用する」 ※注1
USBポート □使用しない　■使用する	・配下の項目は、本項目が「使用する」に設定されているときに表示
右側面 □使用しない　■使用する	
左側面（手前） □使用しない　■使用する	
左側面（中央） □使用しない　■使用する	Type-C接続
左側面（奥） □使用しない　■使用する	Type-C接続
XHCIコントローラー設定 ■標準モード　□互換モード	
各種設定	
LANによるウェイクアップ ■使用しない　□使用する □常に有効	「使用する」設定時は、消費電力が増加するためACアダプタ使用推奨 ※注2
バッテリ運用時 □使用しない　■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「LANによるウェイクアップ」が「使用する」
LANによるレジューム □AC接続時のみ　■常に有効	
MACアドレスパススルー ■使用しない　□使用する	
音量設定 □オフ　□小　■中　□大	

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
ハードウェア省電力機能 □使用しない　■使用する	
アイドル状態におけるCPU省電力（AC） ■省エネルギー □低電力　□標準	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「ハードウェア省電力機能」が「使用する」
アイドル状態におけるCPU省電力（バッテリ） ■長時間稼動 □低電力　□標準	
USB充電設定	
パソコン電源オフ時の動作 ■充電しない □充電する（AC/バッテリ） □充電する（ACのみ）	
パソコン起動中の動作 □通常充電　■急速充電	
USB Type-C充電設定	
パソコン電源オフ時の動作 □充電しない　■充電する	
USB Type-Cポートリプリケーターの LANによるウェイクアップ ■使用しない　□使用する	USB Type-Cポートリプリケーター接続時に表示

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
Intel(R) Management Engine設定	
ME版数	
Intel(R) AMT ■使用しない　□使用する	・本項目および配下の項目は、インテル® vPro® プラットフォーム対応のCPUおよび無線LAN、TPM（セキュリティチップ）、Thunderbolt™ 4デバイス搭載時に表示 ・「Intel(R) ME設定のクリア」実行後は、「使用しない」に設定される
Intel(R) MEセットアップ ＞Enter	・再起動後にME設定メニューに入る ・下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「Intel(R) AMT」が「使用する」
USBプロビジョニング ■使用しない　□使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「Intel(R) AMT」が「使用する」
Intel(R) AMT Fast Call for Help ＞Enter	・再起動後に確認メッセージを表示 ・管理サーバーが設定されていない場合は使用禁止 ・下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「Intel(R) AMT」が「使用する」
Intel(R) ME設定のクリア ＞Enter	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「Intel(R) AMT」が「使用する」
SOLコンソールタイプ □PC-ANSI　□VT-100+ ■VT-UTF8	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「Intel(R) AMT」が「使用する」
OCR Windows Recovery Boot □使用しない　■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「Intel(R) AMT」が「使用する」
DFCI設定	※注3
イベントログ設定	
イベントログ領域の状態	
イベントログ内容の状態	
イベントログの表示 ＞Enter	
イベントログ □保存しない　■保存する	
イベントログの消去 ■いいえ □次回起動時に消去します	

注1：接続されているデバイスによっては、「使用する」に設定すると本パソコンが起動しなくなる場合があります。その場合は、デバイスを取り外して再起動してください。
注2：Windowsの高速スタートアップを無効にしてください。詳しくは、『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「Wake on LANを有効にする」をご覧ください。
注3：MicrosoftのDevice Firmware Configuration Interface（DFCI）のメニューで、Microsoft IntuneでBIOS設定を管理するためのメニューです。
本項目の設定は、変更せずにお使いください。

セキュリティメニュー

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード	設定状況を表示
ユーザー用パスワード	設定状況を表示
管理者用パスワード設定 ＞Enter	⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード設定 ＞Enter	「管理者用パスワード」設定時に設定可能 ⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード文字数 0～32	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
起動時のパスワード ■使用しない　□最初のみ　□毎回	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
自動ウェイクアップ時 ■使用しない　□使用する	・LAN／タイマーなどによる自動ウェイクアップ時のパスワード要求有無を設定 ・下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「起動時のパスワード」が「最初のみ」または「毎回」
取外し可能なディスクからの起動制限 ■使用しない　□使用する	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
システムファームウェア更新機能 □使用しない　■使用する □使用する（制限付き）	※注1
デバイスファームウェア更新機能 ■使用する □使用する（制限付き）	※注2
起動メニュー □使用しない　■使用する	【F12】キーによる起動メニュー呼び出しの設定
データ消去（ERASE DISK） ＞Enter	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
ハードディスクセキュリティ	
ドライブ0	設定状況を表示
マスターパスワード設定 ＞Enter	ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時に設定可能 ⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザーパスワード設定 ＞Enter	⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
起動時のパスワード入力 □使用しない　■使用する	設定にかかわらず再起動時は要求なし
指紋認証	
指紋認証データ	Windows Helloで指紋を登録していない場合は「未設定」、指紋を登録した場合は「設定済み」と表示される。
指紋認証 ■使用しない　□使用する	
指紋認証方式 ■指紋認証またはパスワード □指紋認証のみ	・下記の項目が次のように設定されているときに表示 ◆「指紋認証」が「使用する」
指紋認証データの消去 ＞Enter	
所有者情報	
所有者情報	
所有者情報設定 ＞Enter	
TPM（セキュリティチップ）設定	
セキュリティチップデバイス TPM 2.0	
セキュリティチップ □使用しない　■使用する	設定変更は再起動後に有効
セキュリティチップのクリア ＞Enter	クリアは再起動後に実行
セキュアブート設定	
セキュアブート	設定状況を表示 ※注3
署名情報の保護	設定状況を表示
署名情報の状態	設定状況を表示
セキュアブート機能 □使用しない　■使用する	
署名情報のカスタマイズ ＞Enter	
署名情報の初期化 ＞Enter	標準設定（ご購入時の署名情報）に戻す

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
3rd-party UEFI CA □使用しない　■使用する	
DBの管理	
署名の登録	
署名の削除	
DB署名リスト	
DBXの管理	
署名の登録	
署名の削除	
DBX署名リスト	
TLS証明書の管理	
証明書の取り込み	
証明書の削除	

注1：「使用する（制限付き）」に設定したときは、Windows UpdateによるBIOS更新機能は利用できません。

注2：「使用する（制限付き）」に設定したときは、Windows UpdateによるIntel® Management Engineなどの本体内蔵ファームウェアの更新機能は利用できません。

注3：Windows（UEFIモード）以外のOSから起動すると、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」、「セキュアブートに失敗しました。**アクセス拒否**」などのメッセージが表示されることがあります。
また、起動メニューから起動デバイスを選択したときに、「選択したデバイスから起動できませんでした」と表示されたり起動メニューが再表示されることがあります。

これらの現象が起きた場合は、「セキュアブート機能」を「使用しない」に設定してからOSを起動してください。

起動メニュー

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「起動デバイスを変更する」を参照
Windows Boot Manager Drive0 NVMe NETWORK USB HDD USB CD/DVD	

終了メニュー

設定項目	備考
変更を保存して終了する	
変更を保存せずに終了する	※注1
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 ・システム時刻 ・システム日付 ・言語設定 ・管理者用パスワード ・ユーザー用パスワード ・ハードディスクパスワード ・所有者情報設定 ・セキュリティチップのクリア ・セキュアブート機能 ⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「ご購入時の設定に戻す」を参照
変更前の値を読み込む	
変更を保存する	
変更を保存して電源を切る	

注1：確認画面で「はい」を選択すると、変更が保存されてしまいます。「いいえ」を選択してください。